



能登教区通信

このたび、標記通信2020年12月号を発行いたしましたので、ご一読のほどお願い申し上げます。

発行責任者 真宗大谷派 能登教務所長 幽溪 浩

教区教化事業のご案内

※会場は全て能登教務所(済美精舎)研修室です。

※新型コロナウイルスの感染予防に御協力ください。尚、感染状況によっては日程変更又は中止とする場合があります。

※感染症対策により参加人数制限をしていますので、必ず事前にお申し込みをお願いします。お申込みのない場合、当日の参加をお断りする場合があります。

◆和讃研修会◆ 研修部門

- ・日時 第1回 2021年1月18日(月) 午後1時30分～4時
第2回 2021年3月4日(木) 午後1時30分～4時
- ・講師 藤場 俊基 氏(金沢教区 常讃寺)
- ・内容 「高僧和讃」に学ぶ
- ・持ち物 『真宗聖典』、念珠、間衣・輪袈裟(有僧籍者のみ)、筆記用具等
- ・定員 20名 ※先着順で締め切ります。チラシの申込用紙、メール、電話にてお申し込みください。
- ・参加費 500円/1回
- ・備考 どなたでもご参加いただけます。また、教師陞補第1種認定の講座となります。

教化事業・その他行事のご報告

◇本山へ要望書を提出◇

能登教区通信9月号別冊で既報のとおり、7月28日開催の教区門徒会並びに7月30日開催の教区会において、本山へ要望書を提出することが可決されました。

10月14日(水)、完恵教区会議長、松岡竹千雄教区門徒会長、崖啓互宗議会議員より、藤井宣行参務に本要望書を提出しました。

寺院・門徒が等しく法義相続・本廟護持を継続できるよう、改めて御依頼割当基準の見直し(一門徒指数あたりの金額の全国平準化)を求めた他、寺院解散にかかる費用助成の要望を行いました。



◇第1回教区改編委員会地方協議会開催◇

11月6日(金)金沢教務所において、第1回教区改編委員会地方協議会が開催されました。本山からは、藤井参務、錦組織部長、五辻主事、坂本中央改編委員会委員長が、能登教区と金沢教区からは教区会正副議長、教区門徒会正副会長、教務所長、次長(金沢)、主事、主計が出席しました。

会議冒頭、藤井参務の挨拶において「教区及び組の改編の眼目としては、「行政単位を広くし、事務の大幅な効率化を図ることによる経費の削減によって教学振興と教化推進に軸足を置いた質的転換を図る」ということが掲げられております。教区及び組の改編を端緒として、持続可能な宗門の基盤づくりを目指し、今後、様々な課題克服に向けた取り組みを進めてまいり所存であります。

この教区及び組の改編は、単なる行政・財政の縮小ということではありません。宗門人一人ひとり、教区人一人ひとりが主体性をもって、宗門の将来像を語り合い、新しい教区・別院・組・寺院のあり方を創造していく大切な取り組みであります」と改編の目的が述べられました。

協議に先立ち、地方協議会長・副会長が互選され、会長に石井金沢教区会議長、副会長に完能登教区会議長が互選されました。これまでの両教区における教区改編の歩みを確認の後、五辻主事より改編の基本事項に関する説明がされました。

引き続き、今後の改編に関する協議の進め方について、話し合われました。完能登教区会議長から「改編ありきの話なのか。能登教区では、新聞報道などで伝わってくる金沢教区の現状について心配される方も多し。宗門全体として改編の理由とその必要性を示し、理解を得なければ組での話し合いすら始まらない」と述べられました。

石井金沢教区会議長から「金沢の未納問題については、金沢教区内の寺院からもこのような状況で能登と話し合いが進められるのかという声がある。解決に向けて教区を挙げて取り組んでおり、改編までにはなんとかしたい」との方向性が示されました。

坂本中央改編委員会委員長からは「改編をしないと宗門全体が立ちいかなくなる。後継者問題など、能登だけではなく金沢にも同様の悩みや問題がある。こういうことから一緒に話し合っていきたい」と述べられました。次回の協議会は来年1月頃の予定です。

◇能登教区報恩講◇ 総合教化本部

去る11月12日(木)～13日(金)、済美精舎(能登教務所)において「能登教区報恩講」が厳修されました。事前準備から当日の執行、後片付けまで教区内の御寺院、ご門徒の皆様、多くの方のご協力をもって本年も無事勤めることが出来ました。ありがとうございました。

詳細については、来月の能登教区通信でご報告します。

◇門徒表彰並びに住職在任30年、坊守在任30年・50年表彰◇

例年、報恩講において受賞された皆様にご出席いただき、授賞式を行ってまいりました。今年は新型コロナウイルス感染症の対応により、やむなく各表彰内容の代表者1名にご出席いただき表彰式を行いました。今回受賞対象となられた方は、御門徒の宗務総長表彰が8カ寺10名、教務所長表彰が18カ寺65名、住職在任30年以上が64名、坊守在任50年が2名、同じく在任30年以上が45名、合計186名です。ここにお名前(敬称略)を御披露させていただきます。長年に亘る法義相続・宗門護持、寺門の興隆に御尽力賜りましたこと、衷心より厚く御礼申し上げます。

宗務総長表彰

第1組	覺正寺門徒	岡部範昭		
	慶念寺門徒	岡部平誠	寺井 昭	
第6組	善行寺門徒	中根久男		
第7組	佛照寺門徒	小林龍太郎		
鵜川組	善行寺門徒	塩谷六太郎	宮坂昭雄	小西助紀
第10組	高福寺門徒	岩坂一成		
第13組	淨泉寺門徒	佐々木弘明		

教務所長表彰

第1組	覺正寺門徒	中村一男				
	慶念寺門徒	大島義弘				
第3山方組	光濟寺門徒	野崎豊昭	岡田昭一	垣内典徳	西本理徳	
		山岸喜一	土橋裕久	黒田幸夫		
第4組	康順寺門徒	境 初 男	横浜キクエ			
第6組	正養寺門徒	杉崎正美	山崎孝三			
	善行寺門徒	久保秀一	梅野さつき	池端鈴子		
第7組	佛照寺門徒	正武田睦彦	尾坂 先	前田義則	小林輝男	中嶋秋男
		高 勇				
	正圓寺門徒	谷口幸正	橋本政幸			
第8組	正願寺門徒	大谷幸三	桶屋利吉	堀 貞夫	小形虎造	中島清幸
鵜川組	光樂寺門徒	川端 暁	鍛冶 武	樋口吉雄		
	一念寺門徒	出崎芳雄	田中春夫			
	妙覺寺門徒	北方 優	田打一男			
	善行寺門徒	西坂義雄	漆瀬善己			
第10組	乘光寺門徒	地口吉雄				
	高福寺門徒	加藤政道	隅田仁司	加藤 實	坂東二六磨	
第12組	傳流寺門徒	窪 繁	野村 靖			
第13組	養泉寺門徒	芝垣 穰	赤坂 博	野崎秀雄	高間一雄	土倉 保
		道下 孝	樋口義男	楠 利一	前浜喜六	中田久仁政
		芝垣 優	西田 毅	鹿山 勝	柿島平次郎	
	正願寺門徒	小幡紀喜	三浦政義	島田日出男	小幡利志子	
第14組	正永寺門徒	澤田博信				
	忍性寺門徒	浅田久富美				

住職在任30年

第1組	了念寺	登 和法		
第8組	正樂寺	梶原秀了	長光寺	松岡惠水
鵜川組	德善寺	廣瀬彰一		
穴水組	誓運寺	中堂隆夫		

第10組 覺寶寺 松原了啓
 第11組 称念寺 浦西 豊

住職在任31年～49年

第1組	本乘寺 常樂寺 光西寺	奥村文秀 北龍 護 横山信幸	善西寺 恩通寺	淨光法專 木越了英	明專寺 慶念寺	清光 至 石坂 優
第2組	淨蓮寺 明照寺	源 大惠 松山成慶	臨永寺	赤倉慶悟	專勝寺	大窪祐宣
第3浜方組	淨蓮寺	三宅信廣	專念寺	富樫一就	願龍寺	西井專正
第3山方組	覺龍寺	芳岡昭夫				
第4組	念乘寺 專明寺	日野順英 今井大樹	專念寺 福專寺	本田大觀 松山宗惠	正久寺 新覺寺	谷釜了正 高野秀正
第5組	永法寺	慶塚 忍	誓順寺	藤田智了	西法寺	大岸法兄
第6組	寂靜寺	乘岡正憲	立善寺	玉岡了英		
第7組	真照寺 願誓寺	旭 祐 榮 安藤順祐	照念寺	江本照遵	淨願寺	矢花秀惠
第8組	正願寺 佛性寺	松原 洋 平野良照	慶願寺 長明寺	日向順惠 木舟秀敬	寶樹寺 光榮寺	井下賢昭 礪波守法
穴水組	慶法寺 隨照寺	磯邊隆明 加代樹法	法性寺	河陽智樹	本教寺	葛城眞証
第10組	往還寺 還相寺 光樂寺 圓龍寺	松下文映 萩村平八郎 倉見 理 塚本眞如	高林寺 勝樂寺 本龍寺 長願寺	豊田榮夫 松下春樹 三牧慶丸 西郷晃英	乘光寺 勝安寺 淨正寺	落合治夫 梧 光 洋 貞廣深韶
第11組	善正寺 真光寺	慈耆龍夫 藤井敬世	專慶寺 光圓寺	東條眞昭 長澤豊磨	蓮聖寺	高名静啓
第12組	珀琳寺 西光寺	金光春樹 湖景靜香	託善寺	服部顯了	德蓮寺	金剛圭樹
第13組	改觀寺	嶺 藤 進				
第14組	覺永寺	和田 勝	忍性寺	藤永 忍		

坊守在任30年

第1組 光西寺 横山由美子
 穴水組 本教寺 葛城淳子
 第10組 勝樂寺 松下外志子

坊守在任31年～49年

第1組	本乘寺 恩通寺	奥村法子 木越幾久代	善西寺	淨光邦子	常樂寺	北龍腆子
第2組	淨蓮寺	源 町子	臨永寺	赤倉 静	專勝寺	大窪洋子

第3浜方組	浄蓮寺	三宅妙子	存立寺	海恵洋子	専念寺	富樫早苗
	善法寺	範浄恵子				
第3山方組	浄嚴寺	藤彦紀子	覺龍寺	芳岡典子		
第4組	念乘寺	日野静子				
第6組	寂静寺	乗岡芳子				
第7組	徳成寺	上野久子	長誓寺	華岡恵美子	願誓寺	安藤信子
第8組	養覺寺	今井 栄	名船寺	生田敬子	正願寺	松原三紀子
	慶願寺	日向文恵	成榮寺	長谷川つね子		
穴水組	隨照寺	加代多加子				
第10組	往還寺	松下さち子	本龍寺	三牧久子	長願寺	西郷壽代
第11組	善正寺	慈耆賢子	真光寺	藤井よしゑ	光圓寺	長澤秀子
第12組	徳照寺	亀居静枝	榮林寺	藤澤淳子		
第13組	改觀寺	嶺藤宗子	福勝寺	長谷部恵子		
第14組	覺永寺	和田昭子	忍性寺	藤永純子		

坊守在任50年以上

第1組	高木信子	慈雲寺
第13組	龍千賀子	西勝寺

本山・教区事務についてのご連絡

◇本山経常費年未完納について◇

能登教区では、「年末金」として12月中に多くの御寺院に経常費御依頼金を御完納いただいておりますこと、誠に感謝申し上げます。今年度の年未完納扱いは2021年1月20日(水)までとなっておりますので、何とぞよろしくお願い申し上げます。

なお、ご完納の際、法要座次・衣体許可等の申請をご希望される方は、教務所までお申し付けください。(年未完納での申請の際は、額を10分の8に減額することができます)

◇教務所事務休止並びに事務休暇について◇

下記の期日、教務所大掃除並びに所員報恩講のため事務休止とさせていただきます。

2020年12月18日(金)午後

下記の期間、年末年始事務休暇とさせていただきます。

2020年12月28日(月)～2021年1月6日(水)まで

※1月7日(木)より通常通り事務を始めます。休暇中にご迷惑をおかけいたしますが、よろしくお願いいたします。緊急の際には下記教務所携帯電話までご連絡ください。

緊急連絡先携帯番号 090-5685-5611

◇教区新年互礼会について◇

本年度の教区新年互礼会は、現在の全国的なコロナウイルス感染症拡大の状況並びに11月10日に
出された政府分科会の緊急提言に鑑み、開催いたしません。

◇人事異動について◇

9月30日付で、教務所嘱託として3年間勤めました藤原彰洋が退職し、10月1日付で松田さくらが着
任いたしました。

挨拶 嘱託 藤原彰洋

9月30日をもって、能登教務所嘱託の役職を退任することになりました。短い間でしたが、教区内
のたくさんの方々には、大変お世話になりました。ありがとうございました。

何もわからない中にご迷惑をおかけすることが多かったと思いますが、皆様よりあたたかいご厚情を
いただき、勤める事が出来たこと深く感謝いたします。

これからは自坊にて法務に勤しんでまいりたいと思います。教区の事業などで顔を出すこともありま
すので、その際には知らない顔せずにもたお付き合いいただきたいと思います。

挨拶 嘱託 松田さくら

能登教区鶴川組善行寺の松田さくらと申します。このたび10月1日付けで能登教務所嘱託を拝
命いたしました。勤務時間は終日ではなく、午前又は午後の各日4時間の出勤となります。教区の
皆様とのご縁を大切にさせていただきたく、お導きの程よろしくお願ひ申し上げます。

普段、家では小学校・保育所に通う子どもと一緒に、格闘する毎日を送っています。

◇本山経常費完納寺院◇(2020.10.1~10.31迄)

2020年度本山経常費をご完納いただき、有難うございました。ここにご披露申し上げ、御礼に代えさ
せていただきます。

第1組	教圓寺	第6組	碧雲寺	願隆寺
第2組	正行寺	第8組	照光寺	
第3 浜方組	専長寺	第11組	称念寺	
	即往寺	第14組	宗貞寺	
	願龍寺			
	善法寺			
第4組	長教寺			
	専念寺			
	浄法寺			
	浄因寺			

◇宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃懇志金完納寺院◇

(2020.10.1~10.31迄)

2019年度より募財をお願いしております慶讃懇志金につきまして、ご完納いただきありが
とうございました。ここにご披露申し上げ、御礼に代えさせていただきます。

第1組	教圓寺	第6組	碧雲寺
第4組	浄因寺	第14組	宗貞寺

◇代務者就任◇(教区通信11月号 掲載以降)

第6組 吟龍寺 藤林 彰(第6組 吟龍寺衆徒) 2020年11月11日
第14組 大津教会 中岡 淳(第3山方組 照明寺住職) 2020年11月17日

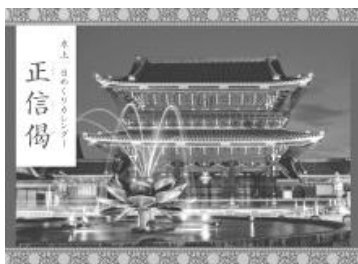
◇敬弔◇(教区通信11月号 掲載以降)

御生前の御苦勞を偲び、謹んで哀悼の意を表します。

穴水組 慶樂寺 住職 碓井 悦丸 2020年10月30日

◇おすすめ出版物の紹介◇

東本願寺出版発刊 日めくりカレンダー



真宗門徒の毎日のお勤めとして親しまれる「正信偈」の言葉を、真宗本廟や涉成園、大谷祖廟の四季の写真とともに掲載。(704円)



☆新刊☆
つらくて泣きたい、ひとに負けたくない、がんばってもうまくいかない…。そんな悩みに、そっとよりそう言葉に出会える。
(484円)



卓上、壁掛けどちらでも使用できる日めくりカレンダー。仏教の教えに生きた31人の言葉が時にやさしく、時にきびしく私に問いかける。
(660円)

※この教区通信は能登教区ホームページよりPDFファイルでダウンロードすることができます。適宜ご利用ください。

能登教区教化テーマ
能登教区教化スローガン
慶讃テーマ
能登教区ホームページアドレス URL

ほとけさまに遇いにきたいのち、今ともに生きよう
一人一人が親鸞聖人に向き合う生活を
南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう
<http://ohigashi-noto.jp/>